

キカ知シ斯ル短時日ニ留メタル理由如何
惟テニ政府が平和条約勞働締ノ根本精神ヲ忠實
ニ履行セシトモバエロシク勞働代表ノ選定ニ當リ
テハ我國ニ於ケル最モ代表的ナル一箇ノ數箇ノ
勞働団体ト推議シテ決定スベキモノナリト信ス
然ルニ事此處ニ由テス依然トシテ一種差別ノ方
ヲ採用セラレタルハ國際勞働條約ノ精神ニ忠ナル
所ニ下ラザルハ勿論又我國ノ現狀ニモ適合シタ
ルモノニ下ラズ

吾人ハ政府ノ眞意ヲ判断スルニ若シムモノナリ
願ハクハ政府ニ於テ以上吾人ノ疑ニ答ヘ次テ國
際勞働代表選定ニ關スル在上ノ誤解ヲ一掃セラレ

シコトヲ

石及實尙候也

大正十三年三月十五日

- | | |
|---------|--------|
| 日本勞働總同盟 | 鈴木 文治 |
| 日本農民組合 | 杉山 元次郎 |
| 官業勞働總同盟 | 川村 保太郎 |

内務大臣水野錬太郎殿

國際勞働總會代表選定ニ關スル聲明書

吾等ハ國際勞働總會ニ對シ多クヲ期待スルモノ
ナリ然レシモ政府ニ對シテ代表選出方其
他ニ對シテ疑義ヲ披瀝スル下ラバ吾等ハ
我國勞働運動ノ